

自動車産業の現状と

《短時間集中セミナー》

今後の展望、ビジネスチャンス

1名分料金で
2人目無料

※この講座は職場や自宅のノートPCでオンライン会議アプリZoomを使って受講できます。受講方法は申込後にご連絡いたします。

- ◆日時:2021年4月26日(月) 13:30~16:00
- ◆会場:あなたの職場や自宅のPCで受講可(WindowsPC推奨)
- ◆聴講料:1名につき44,000円(税込、資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

- ・1名でお申込みされた場合、1名につき29,700円
- ・2名同時でお申し込みされた場合、2人目は無料(2名で44,000円)

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

- 講師:(株)野村総合研究所(NRI) グローバル製造業コンサルティング 自動車イノベーショングループ GM 小池貴之 氏
(株)野村総合研究所(NRI) グローバル製造業コンサルティング部 プリンシパル 上級コンサルタント 肥後盛史 氏

《受講対象》

製造業や脱炭素社会に関心の高い企業の経営・企画・研究開発・生産製造に携わる方。

《講座の趣旨》

【第1部】

本セミナーでは、主要国の環境政策の概観をおさらいするとともに、電動化時代の主役を担うであろう企業の取り組みを分かりやすく解説する。また、これらを材料としつつ、日系自動車産業界における事業機会や示唆を抽出する。

今後、自社において脱炭素化をどう捉え、経営・事業をどのようにかき取りしていくべきか、を検討する際の一助となれば幸いです。ぜひ、ご参加ください。

【第2部】

サーキュラーエコノミー(以下、CE)は、欧州を中心に企業、標準化団体、国・自治体などが推進している。循環社会経済を構築することで、環境コスト、原材料コスト、個人・行政支出を減らし、経済発展と環境、持続性のある社会を実現に貢献するとして期待されている。

製造業においても、自動車メーカーのVolvoやBMW等は、サーキュラーエコノミー戦略を対外的に発表しており、CEは、各社の環境戦略、R&D戦略において重要なテーマとなってきている。各社リユースやリサイクル等の資源効率化を図っているが、CEとして、設計、調達・生産、利用、リペア、再生のサーキュラーエコノミー・ループを構築し、循環型製品の投入を将来像として描いている。

本セミナーでは、これらのCEのコンセプトや製造業のCE動向を分かりやすく解説する。今後、自社においてCEの実現に向けてどのような課題があり、技術開発を推進していくべきかを理解するために、ぜひ、ご参加ください。

《習得できる知識》

【第1部】

- ・各国の環境政策・ロードマップ
- ・脱炭素化時代における先進企業の取り組みと注目される分野
- ・日本製造業における事業機会と課題

【第2部】

- ・サーキュラーエコノミーの基礎知識、製造業の動向
- ・サーキュラーエコノミーの実現に向けた技術課題

《プログラム》

【第1部】

「待ったなし！カーボンニュートラルが自動車業界に与えるインパクト」～勝ち残りをかけた日本自動車産業の課題～

- はじめに
- 脱炭素化メガトレンド
 - 脱炭素化を取り巻く環境変化
 - 各国の環境政策概要と脱炭素化目標(欧州・米国・中国)
 - 日本の『カーボンニュートラル』実現のロードマップ
 - 国内における自動車政策と課題
- 脱炭素化時代における自動車産業の勢力図変化
 - グローバルOEMの脱炭素化ビジョン・取り組み事例
 - 既存OEMが抱えるジレンマ
 - チャンスを伺う後発参入企業
 - 勢力図変化仮説
- 日系製造業の事業機会
 - 脱炭素化推進による急伸企業事例
 - 拓かれる乗用車以外モビリティの脱炭素化市場
 - 日系自動車産業の課題まとめ

【第2部】

「サーキュラーエコノミーのインパクトと日本企業の方向性」～製造業における大量消費社会から循環型社会への転換～

- はじめに
- 大量消費・生産型経済(リニアエコノミー)から循環型経済(サーキュラーエコノミー)への転換
 - サーキュラーエコノミー(CE)のコンセプト
 - 行政から企業へのCEへの取り組み期待の高まり
 - 関係機関・団体のCEの推進
- CEの先進企業や製造業の動向
 - 先進企業のCEへの取り組み
 - 製造業におけるCEの動向
 - 自動車メーカーのCEへの取り組み
- CE実現に向けた技術開発動向と課題
 - CEのバリューチェーンとビジネスモデル設計
 - CEを推進するための技術開発動向
 - CEを実現するための課題

《質疑応答》

『自動車ビジネス』WEBセミナー申込書

FAX:03-5857-4812

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

● セミナーの受講申込みについて ●

左の申込みフォームに必要な事項をご明記の上、FAXしてください。お申込み後は、弊社より確認のご連絡をいたしまして受講券、請求書をお送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール 郵送株式会社R & D支援センター <https://www.rdsc.co.jp/>

〒135-0016 東京都江東区東陽3-23-24 VORT東陽町ビル7階

TEL 03-5857-4811

FAX 03-5857-4812